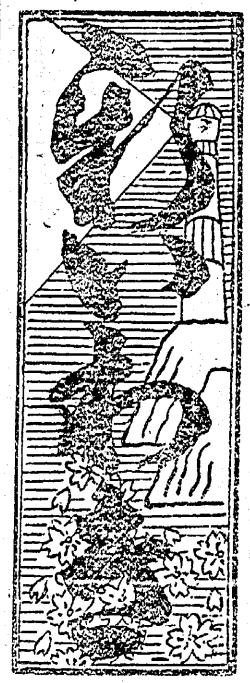
（昭和五年三月廿一日 第三種郵便物認可）　昭和十二年七月十六日【日刊】　磐城わき　金曜日　第二千百四號　（一）

七月十五日　夕刊



日刊假シ日曜祭日ヲ除ク日刊一ヶ月廿五錢
郵税十五錢一部二錢
廣告料 一行四十錢 特別指定 二十錢增
發行所 福島縣平市大町二三 新いわき新聞社
發行兼編輯印刷人 平谷政喜

全國に名を上げた 平市の七夕祭

今年は一層の馬力で裝飾 七日夜は納涼映畫大會

平市の七夕祭は全國的に知られて來たが來る八月十二日が陰暦七月七日の其の日に當るので同市商工會では昨十四日役員會を開き右の催につき協議の上早くも準備に着手した本年の裝飾は六日宵祭から八日に至る三日間全市に亘つて馬力をかけ尚ほ今年は平驛の昇降口から中ホームの美裝の外に市内各町青年團の奉仕を受けて驛前に無料休憩所を設け外來者に氷のサービスをなし各町にも同樣の設備を置いて歡待大に努め七日の本祭には南裏公會堂建設敷地に納涼映畫大會を開催する等格段の努力を注ぐことになつたが鐵道側でも非常な遠氣込みで南は水戸及び東京方面北は原町西部は郡山市に至る各主要驛に五百枚のポースターを揭示するものに準じ臨時列車を仕立てる外平驛を中心とする短區間には列車の增結を準備の筈であるから一層の賑はひであるだらう

古鍛冶青年主催の 池の端螢光納涼會

來る廿四、五、六の三日間 三萬尾の螢狩と仕掛花火

平市古鍛冶町青年團員から成る鵬志會主催の盛夏期に於ける納涼の夕は昨年の催に一般市民を喜ばしたが今年も來る二十四、五、六日の三日間松ケ岡公園辨天池脇に「螢光納涼會」と名打つて同會を開催の筈で準備中であるが呼び物の螢狩には右開催中の三日間每夕一萬尾づゝ三萬尾を放ちレコードコンサードや仕掛花火の餘興もある筈であるから昨年以上の賑はひを見ることであらう

自動車遭難者に 弔慰と見舞

協會石城支部で

自動車協會石城支部では昨十四日午後一時平署會議室に役員會を開き木戸驛踏切に於ける同業すまや（小名濱町）自動車業カバスの遭難に對する死傷者の弔慰見舞金につき協議の結果金百圓を贈ることになつたが今十五日左記幹部が遭難者各戸を訪ね右を贈つた

野崎滿藏　鈴木房次郎　矢吹莊司　中崎才次郎　佐藤文次郎　長瀨陽平　小磯賢一郎

當日を待たれる 軍事講演

明後十七日午後七時半から平第三小學校講堂に市役所及び

平鐵工機械工業組合では昨十四日午後臨時總會を開き北支在滿兵に對して二百圓（陸海軍に百圓づゝ）を贈ることに決し東京朝日通信部に之れを寄託され今十五日兩憾兵部に夫々發送されたが尙ほ同組合では當日總會で事局益々重大に際し閣下の御健勝と皇軍將士の御奮鬪を祈るとの電報を首相及び陸海兩省官房に送つた

陸海軍に各百圓

平鐵工機械工業組合から

平商に凱歌

磐中との合戰に

磐中對平商の第五回野球戰は昨十四日午後三時半から磐中球場に於て擧行された二勝二敗の後を受けしかも縣下大會を控いた最終の試合であるだけに何れも張切つたプレーを見せ一般ファンを熱狂させたが平常の戰績から磐中は平商の敵でなく二〇對八で平商に凱歌を上げられたがバッテリーは平商柚本…渡邊、磐中鈴木…遠藤…水野でスコアーは左の如くである

磐中	2	0	0	0	0	3	1	2	0
平商	0	1	4	5	1	1	4	4	0

20

磐女体育大會 準備成る

優勝を目指して

磐城高女が來る二十二日郡山市安積高女グラヴンドに開催される縣下女子中等校第七回體育大會を控いて猛練習中であることは既報の如く昨年の大會に於て陸上と排球を優勝し庭球が同點で籠球に惜しくも第二位に落ちた同校では今回こそ全種目に亘る優勝を制すべく大なる意氣の中に準備を整へつゝあるが今十五日午前九時選手推戴式を擧行した選手の顏振は一、三日中に決定すると

女青の修養會

平市女子青年團の月並修養會は今十五日午後二時から第二小學校講堂に於て開催千葉團長の講演があつた

常識講座

新全体主義は民政黨が根本的指導精神として唱へ出したもの左右兩翼に片よらず自由主義現狀維持主義並びに資本主義の修正によつて全國一体となり新日本を建設せんとするもの

悲慘な事故から 電氣警報器

鐵道側にも親切がないと 批難される仙鐵局で

常磐線木戸驛南方の踏切に於ける去る十二日朝の自動車の悲慘事故は衝突した急行列車の機關士に對しても平檢事局の實狀取調べあつたが鐵道の規則は兎も角として當日未明來相馬の野馬追祭で連續しつゝある國道の自動車疾驅に濃霧の深きを見て幾度か警笛を繰返してゐる前記踏の踏切しかも驛構内のそれに對し同驛當局の考慮があれば監視人としての配置がないにしても當日一日ぐらゐの都合がつかぬ事でもなからう勿論一旦停車すべき筈の自動車が無停車通過したことはよくないにしても鐵道側にも好意のなかつたことに兎角の評があり仙台鐵道局では今回の大椿事に目ざめ道路の見通しであるとか交通量であるとかにとらはれず監視人を置かぬとせば電氣警報器の如きを設備せねばならぬとの意向になつた模樣である

卒業直ちに役立つ 平商出身の賣行き

早くも明春卒業に求人殺到 大ホク〳〵の矢野校長

平市では市制の實施を契機として町制當時からの計畫である商業學校の擴充を圖る筈であるが卒業直ちに實社會に役立つ同校出身者の資れ行きは他の見る目に羨望され本年三月卒業生の如き在校中から全就職の成績を上げたが時代の要求に添ふ同校卒業者に對し七月に這入つた即今早くも明春の求人申込みに接し矢野校長は左記諸會社からの依賴狀にホク〳〵してゐるが軍需インフレで各種工場その他益々活況を加へられんとする明春は本年中に殆んど卒業生採用の前約を見るであらうと云はれてゐる

▲七月二日の依賴狀が皮切で東京不動產火災保險會社から五、六名　鹽水港製糖會社から二名　エンバイヤ自動車商會から二名　東京瓦斯電氣工業から二名　東洋綿火から三名

磐陽野球決勝

來十八日磐中球場

磐陽野球大會の合戰は來る十八日磐炭球場に於て準決勝から左記三試合をなすと

午前九時半鐵對遞友　同十一時磐炭對高月クラブ　午後三時から決勝戰

赤井の初村會

石城郡赤井村では明十六日午前十時新議員の初村會を招集し席次決定及び大字三島區長の選任を決めると

平商生の見學

平商業五年生七十餘名は今十五日武川教諭に引率され市内山崎合名會社を見學した

磐中と平商の對抗演習

磐城中學及び平商業校の九年生は明十六日市内平窪方面に於て對抗演習をなすと

土地賃貸價格 調査委員選擧に就て

（上）平稅務署當局稿

町村會議員の改選に引續き關進平市の二旬に亘る市議戰も目出度終了したが、今度來る二十日には平稅務署管内一市三十二ケ町村に渉る土地賃貸價格調査委員選擧が一齊に行はるゝことゝなつた。

其の概略は昭和二年に定められた地租の課稅標準たる現行の賃貸價格も、調査後十年の歲月を經過し、經濟上の變遷交通機關の發展農事の改良等の爲、法の命ずる處に依り、之を全國的に改訂する目的を以て稅務署では昨年來賣地の踏査を遂げられ、土地の情況に應して等級を査案約一年有半殆んと晝夜兼行の努力を續け其の間各市町村當局並囑託員其の他各方面の熱誠なる協力援助の下に出來上つた原案を審議するのが今回選ばるゝ處の委員なのである。

其の內容を聽けて見ると

一、選擧區

（イ）市町村單位を以て一區域とす

（ロ）委員の定數は平市三名其の他の町村は一名となつて居る

二、選擧及否選擧資格

（イ）選擧期日前十五日の現在に於て地租名寄帳に納稅義務者として登錄せられたる者は當該市町村內の調査委員選擧及被選擧權を有するものである

今晩も明日も南の風、曇（驟雨あり）（小名濱測候所）

	高値	安値
玉葱（貫）	三00	一五0
馬鈴薯（貫）	一五0	一00
梅（貫）	五00	四五0
牛蒡（貫）	四00	三五0
サヤ豆（貫）	六00	五五0
胡瓜（百本）	一、二00	八00
茄子（百ケ）	七00	五00
トマト（貫）	四五0	四00
玉菜（貫）	一五0	…
シソ（十把）	二00	一五0

青果市況

平中央青果市場調（單位）

坑夫炭車で即死

石城郡好間村の古河炭鑛坑夫金子精一（三五）は去る十二日午後七時頃坑內作業中炭車の鴛め腰部を强打されて即死した

窃盜否認の公判

懲役五年を求刑

石城郡湯本町に於て一夜に三軒を荒し平署に檢擧された同郡高久村の山口字幹谷一當時住所不定無職前科三犯の吉田正元（三六）は裁判所に至り贓品まで突きつけられても之れを否認し曾地檢證を行つた公判は今十五日午前九時開廷檢事から懲役五年を求刑され來る二十日午前九時言渡しがあると

桃の栽培

（四）

縣農試石城分場長　齋藤技師

九、病虫害の防除、

（一）病害、病害の主なるものは炭疽病、縮葉病、穿孔病黒點病等にしてその他胴枯れ病、癌腫病、樹脂病等の病害がある、

1、炭疽病、果實の葉の新梢に發生する、果實は初め表面に綠褐色水浸狀の病斑が出來これは後に濃褐色となり乾燥すれば少しく凹入しその表面よりは鮮肉色の粘質物（分生胞子）を分泌する、果實は落することあるも多くは枝上に留まりて所謂木守となる、葉はすべて上向きの型をとりその表面は主脈を軸として內に卷き込み甚だしきは管狀となる、枝梢には初めその表面に綠褐色水浸狀の病斑が出來て後に梢紅色となりて少しく凹入しその表面より鮭肉色の粘質物（分生胞子）を分泌する病菌發育の最適温度は攝氏二十五度內外で最低十二度、最高三十三度である、四十八度では十分間に死滅する、病枝または木守で越冬する土壤の濕潤なときは稀に地表で越冬する、防除法としては病枝病果を燒却すること、桃水をよくすること、無病の苗木を栽植すること、開花前より落花後まで藥劑を撒布すること等があげられる、

2、縮葉病、葉に主として發生し新梢、果實、花にも發生する、葉では初めその表面に帶紅色或は帶黄の腫起が出來後に次第に肥厚し葉は一面に歪みて太さは硬金葉の二倍にも達する。

正確なる体温計（各種）
寒暖計
計量器指定販賣
平市五丁目角
山野邊藥局

慢性自慢の品良優も豚も牛
平市町田
生肉の御用命は

内科、小兒科
大森醫院
醫學士　大森勇
入院應需
平市錦町　第二五八番

債券公債両替金融
多田井質店
平市大工町　電話五九一番

1937のアラモード
海へ海へ！
海水着
海水帽子
豊富陳列
御贈答品ハ重寶…便利な
手切品商
の御利用を！
其の他實用品色々
洋品店ツルヤ　電140

漢方はりぐすり
生公華
（生公華の説明文）
肺炎　肋膜炎　氣管支炎
扁桃腺炎　神經痛　リウマチス
關節炎　中耳炎
骨膜炎　う蝕　冷痛
打身　くじき　ルンバゴ　濕疹
凍傷　火傷等に効有り
定價
四〇瓦入　五十錢
八〇瓦入　九十五錢
二五瓦袋入　二四十錢
五瓦十袋入　四　圓
平市五丁目角
山野邊藥局

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、齒齦科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントケン科
平市田町（松月堂向ひ）
中野齒科醫院
院長　日本齒科醫學士　中野憲次
日本齒科醫學士　西川誠

産科、婦人科專門
根本醫院（平市南町　電話三四番）
病室……入院隨時
增築……手術室完備
根本庄次郎
根本貞雄

專門
皮膚科
泌尿器科
性病科
診療時間　午前八時より　午後九時まで
醫學博士　江尻伊三郎
平市田町　電話六九一番
江尻醫院

寿司てん丼
御料理仕出し
平市南町　喜久水　電話七二八番

平病院（平市元共濟病院跡）
電話六四一番
院長　醫學博士　鈴木定藏
內科（院長醫學博士）　鈴木定藏
小兒科（醫學士）　木下基一
產婦人科
一般外科
皮膚泌尿器科（部長醫學博士）　池谷宗三郎
レントゲン科（部長醫學博士）　鈴木定藏
物理的療法科（技師）　岡田重德
藥劑師（部長藥劑師）　吉本幸平
診療時間……毎日午前八時より午後九時まで夜間診療に從事す（急患は此限にあらず）
往診隨時、病室完備（自炊の便あり）

新時代の要求
附屬事業に等外看護婦を特設いたし皆樣の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します、
平市南町　電三〇七
平看護婦會
會長　猪野キヨ
御手不足の御家庭
輕い御病人の付添
姙婦産婦の御家庭
經濟的な御便宜御用命をお願ひ致します